



# さくらたより

令和4年度 学校だより  
NO. 27  
令和5年3月17日発行  
山形市立桜田小学校

## 令和4年度「修了式」 - 1年間の自分の成長を確かめる -

紆余曲折はありましたが、令和4年度の課程を修了することができました。これまでのご協力に、改めて感謝申し上げます。

17日の式において、1年間を振り返り、各学年短く話をしました（今回は6年生抜粋）。1年間のそれぞれの成長ぶりを、ご家族の方も一緒に喜んでいただけたら幸いです。

明日は卒業式。ひだまり学年のみなさん、ご卒業おめでとうございます。5年生は式場にて、1～4年生は教室でライブ配信を視聴しながら、全校生でお祝いです。

（ 1～5年生 略 ）

### 6年生のみなさん

これまで、学校をリードしてくれたこと、私からも感謝します。みなさんの落ち着いた生活ぶり、やるべきことをきっちりとやる姿は、後輩たちに引き継がれます。東北フェスティバルに参加した“金管バンド”。伝統を引き継ぎました。卒業してからも、気にかけてくれると嬉しいなあ。

児童会の取り組みで、今年度、特に刻まれていることを一つ。

♪ ろうかの傷は？ と問われたら 誇りを持って 答えよう ♪ （校歌の節で）

廊下には、ガムテープをはがした後が残っています。それは、児童会の取り組みで、廊下歩行のマナーをよりよくしたいという思いから、センターラインを設けてみるという取り組みをしたからです。期限を設けてやってみたのです。全校のみなさんの「廊下歩行」への意識が高まる取り組みとなりました。期限が過ぎ、そのセンターラインをはがしたところ、少々、塗料がはげてしまったのが、その傷です。「しまった！」と思ったことでしょう。

私は、学校に出入りする様々なお客様から「傷」のことを言われることがあります。その時は、誇りを持って答えています。「そう、子どもたちが自ら考え、実践したのです。その傷跡なのです。桜田小の子どもたちと先生たちは、考えたことを、考えて終わりではなく、実践していく力があるのです」と。

ひだまり学年のみなさんは、そのような集団として育ちました。この仲間たちと、先生方と、一緒に暮らしを創ってきました。知らず知らず、自ら考え、動いていく力がついたことと信じています。これは、後輩たちが引き継ぎます。

明日、胸を張って卒業してください。

### 全校生

この1年を振り返ったとき、特にみなさんの心に湧き出てくるのは、どのような思いなのでしょう。努力してできるようになったこと、楽しいこと、笑ったこと、悔しいこと、泣いたこと、すごく腹が立ったこと、けんかしたこと、教室にいきにくくなったこと、仲直りしたこと、人を許すこと……。

よかったところはこれからの財産にし、そうでなかったところは、「では次、どのようにしていったらよいか」を考え、実際に行動してほしいと願います。

春休みは、次の学年への準備期間。これまでの自分を振り返り、「次はこうする」と、決意を新たにしてほしいと、強く願います。

5年生までの在校生のみなさん。次年度は、4月7日（金）が新任式・始業式です。

「8：05」朝の会が始まりますからね。心して生活リズムを整えてくださいね。

# 読み聞かせで広がる読書の世界

## でんでんむしの会の皆様ありがとうございました

14日で、令和4年度の読み聞かせは終了です。これまでおおよそ一ヶ月に1回のペースで、各学級を訪問し、絵本を読んでくださいました。ありがとうございました。

今年度後半は、東北文教大学の学生さん（7名）も関



わってくださいました。地域学校協働活動推進員Kさんのご尽力で、大学との連携を図ることができたおかげです。

子どもたちの集中する姿、喜ぶ姿に接するにつけ、教員とは別の大人が関わってくださることの意味を改めて考えています。今後も関わりをお願いいたします。

### お世話になった会員のみなさん

#### 在校生保護者

S・N 様  
 (令和4年度代表)  
 A・K 様  
 K・A 様  
 K・Y 様  
 S・H 様  
 T・M 様  
 Y・R 様  
 W・T 様  
 W・Y 様

#### OG

I・K 様  
 K・M 様  
 K・M 様  
 S・H 様  
 T・A 様  
 T・E 様  
 T・K 様  
 M・A 様  
 W・R 様

## 学校運営協議会

### ～学校を核とした地域づくりをめざして～

“学校づくりを地域の方々と共に行い、ひいては地域づくり（地域が元気になる、防災の取り組み等）につなげる”という国の大きな方針に則って運営されていくものです。今年度は5回の会議を持つことができました。大まかな内容を報告いたします。

	開催月日	内 容
第1回	4/27(水) 授業参観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和4年度学校経営方針の説明と承認</li> <li>○学校・地域の防災対策に向けて</li> <li>○東北文教大学との連携について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北文教大の学生が、定期的に（今後も継続して）スクールサポーターとして本校に関わってもらえるような連携を構築中。その経過報告。</li> </ul> </li> <li>○地域ボランティア活動について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会としてボランティアを募集することに向けた協議。</li> </ul> </li> </ul>
第2回	7/14(木) 施設設備 視察	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の現状について（施設設備・教職員・学力等）</li> <li>○地域行事等の活性化について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会や夏祭り等、地域の行事・活動の現状と、今後に向けた協議。</li> </ul> </li> <li>○読み聞かせボランティア（文教大生との連携）について</li> <li>○次期「地域学校協働活動推進員」の選出について</li> </ul>
第3回	11/16日 (水) 授業参観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会への意見について（学校施設・教職員の任用）</li> <li>○学校評価について</li> <li>○スクールボランティア募集について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>東北文教大学に募集                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>→5名が週1回ずつ交代で学校に入る体制をつくることのできた。</li> <li>→でんでんむしの会（読み聞かせ）への協力 7名</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○次期「地域学校協働活動推進員」の選出について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ K・R氏（再任の方向で承認をいただく）</li> </ul> </li> </ul>
第4回	1/25(水) 学年集会 参観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校評価結果を受けて、次年度の課題と対策の検討</li> <li>○令和5年度の学校経営・教育課程について（案を提示）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年毎年クラス替え</li> <li>・午前5時間制</li> <li>・市委嘱公開研 等</li> </ul> </li> <li>○学生ボランティアについての進捗状況報告                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ</li> <li>・別室登校対応</li> <li>☆教員経験者から学生へのメッセージ実施</li> </ul> </li> </ul>
第5回	3/9(木) 授業参観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和4年度のあゆみ報告</li> <li>○令和5年度学校経営方針と重点の説明と <u>〈承認〉『午前5時間制』</u></li> <li>○令和5年度の学校運営協議会の年間計画（案）について</li> </ul>